クリスマスツリーをやっと飾りました

日本共産党

2018年 12/16版

こんにちは！お芋（いも）の「芋」に3本「川」でおなじみ

19号

【芋川（いもかわ） ゆうき】です！

住所：目黒区南3丁目在住　TEL：090-4206-2048

ツイッター・facebook　公開中！お問い合わせ✉＜imokawa007@gmail.com＞

目黒区は自由が丘3丁目平岩邸の遺贈を放棄

自民・公明・立区（立憲民主・区民クラブ）維新などの賛成で可決

目黒区の貴重な自然と文化遺産を守ってほしい
故人の遺志と住民の願い実現のために話し合いを！

目黒区に、自由が丘の１０００坪に及ぶ広大な土地や建物など（故、平岩邸）を遺贈（遺言による贈与）したいとする申し入れがあり、目黒区は遺贈を受けないことを決め、議案として区議会第４回定例会にはかられました。１２月６日の本会議で、日本共産党区議団は、遺贈を受け公園などに活用すべきとして議案に反対しましたが、自民、公明などにより遺贈の放棄が決定しました。

目黒区・なぜ受けない

目黒区が受けないとした理由は、「有料公園にすることや、資料館は５年間非公開にすること」など条件が厳しい上、維持管理に多額の費用がかかるためとしています。しかし、この判断には問題があり、時間をかけて検討する余地があると考えます。

遺言執行者（弁護士）から条件緩和の提案もあったのに。

日本共産党区議団が、独自に情報開示請求で入手した文書で、遺言者が遺した「手紙」が発見され、遺贈の条件を「ある程度の譲歩は仕方ない」とのべていたことが明らかになりました。「手紙」を受け、遺言執行者から敷地内に保育所の設置を認めるなどの「提案」もされていることが判明しました。さらに、どのような負担軽減がされれば目黒区は遺贈を受けるのか、提案してほしいとまで言っていました。こうした事実は、議会にも、区民にも明らかにされていません。そのため、そのような提案が妥当なものかどうかも判断できず、議論が尽くされたとはいえません。

相続人との話し合いを提案

反対討論を行った日本共産党区議団は、今後相続人から再度寄付の申し出があった場合には、目黒区は話し合いのテーブルにつき、遺言者の思いと地域住民の切実な願いである公園などに整備できるよう強く要望しました。

東京民報　2018年11月25日（日曜日）

「自由が丘に公園を」

千坪の平岩邸 遺贈申し入れ

商店会、町会こぞって要望

目黒区「受けない」

↑　写真は東京民報11/25日付けより

陳情に対する各会派等の態度

賛成○　反対×　( )内は議長を除く議員数

会派名等	同性パートナーシップの公的承認を求める陳情	介護タクシーに関する陳情
日本共産党 区議団（４）	○	○
自由民主党 区議団（１２）	×	×
公明党 区議団（６）	○	×
立憲民主・ クラブ（３）	○	×
維新の会 区議団（２）	○	×
都民ファ（１）	×	×
無会派（５）	鴨志田議員　○ 他４人　×	須藤議員　○ 他４人　×

同性パートナーシップの公的承認を求める陳情

同性パートナーシップの承認制度を創設し、性的マイノリティにとっても住みやすい、多様性が認められる目黒区にするために、導入に向けた協議を開始してくださいというものです。渋谷、世田谷、中野で実施。他区でも次々と採択。**自民・生活ネット・都ファにより不採択！**

介護タクシーに関する陳情も不採択

区が６割の補助を行いタクシー会社に委託をしていたリフト付き福祉タクシー（電動車椅子も可、１３名の運転手はヘルパー２級有資格者）が財政難を理由に今年５月から突然廃止になり、利用者負担が数倍に増えている。障がい者の社会参加が大幅に制限されます。

寒空の中　トナカイになって元気にパレード！！

１２月２日（日）中目黒駅近くの舟入場公園から菅刈公園まで「わくわく平和パレード」が行われました。私は実行委員として綿あめ配りのお手伝いからパレードまで参加しました。

ＤＪ風なコールだったので沿道の若い人も興味を持ってくれました。

⇐　仮装がちょうど「馬」と「鹿」に。どこかへ意味深なメッセージが含まれました。

⇓　松嶋区議と！議会での奮闘は同い年として尊敬します。